

第一問

(五)	存	動	く	き	基	苦	(四)	(三)	(二)	(一)
a	在	に		る	づ	し		自覚的な欲望に基づいて生きるべきだという考えを前提としていること。	苦しみを抱えた彼らの生を地域の人が支えるようになったこと。	感染者が医療従事者や家族から世話を受けるのではなく、非感染者を含めて助け合いながら独自の知や実践を培うので絆を深めていくこと。
診察	の	基	生	状	く	む				
b	の	づ	を	況	選	人				
諦	可	い	享	の	択	を				
c	能	て	受	中	に	ケ				
四維針	性	調	す	で	応	ア				
	を	整	る	必	え	す				
	探	し	基	要	る	る				
	り	盤	と	す	の	に				
	続	そ	な	る	は	は				
	け	こ	る	も	な	単				
	る	に	身	の	く	に				
	必	関	体	を	個	人				
	要	わ	を	見	人	の				
	が	る	を	感	の	欲				
	あ	あ	感	覚	極	求				
	る	ら	覚	め	め	が				
	こ	ゆ	や	情	る	生				
	と	る	情	べ	べ	に				

第二問

(三)	(二)	(一)		
<p>衛門督を、卑し家来にも手出しできず、圧倒的な権勢家と評価したもの。</p>	<p>衛門督の殿は二条大路もすべて自分のものとなさるつもりか</p>	<p>ウ 「一緒に見物しよう」と申し上げなされたので</p>	<p>イ どれほどの人が横取りしようか、いや誰もするまいとお思いになって</p>	<p>ア もの寂しいので、女房たちに見物させてやろう</p>

第三問

(三)		(二)	(一)		
小さい人民の支持は得られないということ。 長期的な視野に立った政策は、短期的な成果が表れないため、君主を信用		政策はすぐさま効果が表示するよりも、子孫の代に成果が出る方がよい。	d	c	a
			政治の弊害を正せようとするは	現状よりよい状況はないと	目上の者に信用されて